

知 事 談 話
(石破総理の退任表明を受けて)

令和 7 年 9 月 7 日
富山県知事 新田 八朗

石破内閣総理大臣が辞任を表明されたが、行政の最高責任者として大変重いご決断をされたものと受け止めている。

昨年 10 月に総理にご就任以来、様々な国政の重要課題に正面から向き合い、地方の実情にも真摯に耳を傾け、物価高・賃上げ対策、「地方創生 2.0」基本構想の策定、防災対策や防災庁の設立に取り組まれたほか、特に米国の追加関税措置やコメ高騰対策において、粘り強さとリーダーシップを存分に発揮された。

さらに、能登半島地震からの復旧・復興に多大なるご尽力をいただいたほか、富山県と同じ日本海側出身の総理大臣として、また日本海沿岸地帯振興促進議員連盟会長として、日本海国土軸の形成や地方創生の推進に格別のご理解をいただいたことに敬意を表するとともに、富山県民を代表して感謝申し上げたい。